

1 2次防骨子に関してこれまでに出された主な意見

○計画の目標に対する意見

- ・平成20年を起点にするのではなく、計画期間にあわせて設定すべきではないか。
- ・第三次産業、陸上貨物運送事業、建設業などの重点業種や、腰痛、熱中症などが全て全体目標と同じ目標数値となっているが、重み付けをすべきではないか。

○東日本大震災・原発事故対策に対する意見

- ・東日本大震災の復旧・復興工事や東電福島第一原発事故対応については、大きな柱のひとつとして位置づけるべきではないか。

○各対策に対する意見

製造業対策

- ・機械災害は減少しているにもかかわらず、なぜ製造業に重点的に指導するのか。
- ・機械対策については、よく業界団体とつめて欲しい。
- ・機械の譲渡時の危険情報の提供について、努力義務を義務とすべきではないか。
- ・機械の包括指針は通達ではなく規則化すべきではないか。

メンタルヘルス対策

- ・「メンタルヘルス対策が進んでいない事業場で職場復帰支援に取り組ませる」とあるが、職場復帰支援よりも、まずは一次予防に取り組むべきではないか。

化学物質対策

- ・化学物質の譲渡時の危険有害情報の提供について、努力義務を義務とすべきではないか。
- ・化学物質を全て規制で対応するというのは得策ではなく、基本にあるべきはリスクアセスメントであることを書くべきではないか。
- ・化学物質のリスクアセスメントを進めるための専門人材が不足しているという現状を踏まえるべきではないか。

熱中症対策

- ・熱中症対策については、いきなり義務づけるのではなく、注意喚起から進めるべきではないか。

高齢労働者対策

- ・基礎疾患を有する労働者については、労働者自身の自己管理が重要であり、自己管理の徹底と事業者の配慮をもった対応という書きぶりに修正すべきではないか。
- ・基礎疾患を有する労働者は高齢者に限らないので、高齢者対策というくりではなく、国民全体の意識改革の箇所を書くべきではないか。
- ・「定年の延長に伴い」という書きぶりは、まるで定年延長が義務づけられたかのような印象を与えるので、修正すべきではないか。